



令和7年10月22日
東北地方整備局

「港湾空港技術特別講演会 in 東北 2025」を開催します

国土交通省東北地方整備局、国土交通省国土技術政策総合研究所及び国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所の共催により、「港湾空港技術特別講演会 in 東北 2025」を開催します。

本講演会は、港湾等の分野に関する最先端の研究・技術・事業を、地域の方々に分かりやすくご紹介することを目的としています。

■日 時：令和7年11月14日（金） 13：30～17：00

■講演内容：別紙のとおり

■開催方法：Microsoft Teams によるリモート開催（定員300名）

※定員に達し次第申込を締め切らせていただきます。

■申込方法：港湾空港技術研究所のホームページより申し込みください。

申込締切：令和7年11月7日（金）

申込先 URL：<https://www.pari.go.jp/event/seminar/seminar-info/chiiki-kouen-2025/2025tohoku/index.html>

【記者発表先】

青森県政記者会、岩手県政記者クラブ、宮城県政記者会、秋田県政記者会、山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会

<問合せ先>

国土交通省東北地方整備局 港湾空港部

海洋環境・技術課 そとくぼ まるおか えひろ
外久保、丸岡、永廣 TEL：022-716-0004

港湾空港技術特別講演会in東北2025

～港湾空港技術に関する最新の研究成果を紹介～

2025年11月14日(金)



土木学会CPDプログラム
認定番号:JSCE25-1376
単 位:3.0単位

13:30～17:00

オンライン開催・聴講無料

～ プログラム ～

13:30～13:40	開催挨拶	東北地方整備局 副局長 港湾空港技術研究所 所長	藤井 政人 河合 弘泰
13:40～14:15	「港湾構造物におけるCO2排出量削減に向けた取り組み」	港湾空港技術研究所 構造新技術研究グループ長	川端 雄一郎
14:15～14:50	「防波堤の粘り強い化に関する遠心模型実験」	港湾空港技術研究所 地盤改良研究グループ 主任研究官	栗原 大
14:50～15:25	「栈橋上部工点検用ROVの自動化・ASV化の試み」	港湾空港技術研究所 メタロボティクス研究グループ長	田中 敏成
15:25～15:45	<休憩>		
15:45～16:20	「新たな小型波浪計の開発と今後の展開」	港湾空港研究所 海洋利用研究領域 上席研究官	田村 仁
16:20～16:55	「係留施設の迅速な利用可否判断に向けた取り組み」	国土技術政策総合研究所 港湾施設研究室長	竹信 正寛
16:55～17:00	閉会挨拶	国土技術政策総合研究所 副所長	宮島 正悟

■開催方法: Microsoft Teamsによるリモート開催(定員に達し次第申込を締め切らせていただきます。)

■申込方法: 参加を希望される方は、港湾空港技術研究所のホームページから、必要事項を記入して申し込みください。本講演は土木学会CPDプログラムに参加しており、受講後に100字以上の学びや気づき(所見)をアンケート内の所定の箇所に記入いただくことで、申請が可能となります。

申込締切: 11月7日(金)

申込先URL: <https://www.pari.go.jp/event/seminar/seminar-info/chiiki-kouen-2025/2025tohoku/index.html>

■お問い合わせ先

海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 企画調整・防災課 河田、藤居 TEL:046-844-5040
東北地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課 外久保、丸岡、永廣 TEL:022-716-0004